



# 神埼市 議会だより



白熱する玉入れ競争(千代田町民体育大会)

**9月定例会**      **11月定例会は11月29日開会予定です。**

## 目次

令和元年度一般会計補正予算の概要	P2~3
令和元年度一般会計補正予算「これが聞きたいQ&A」	P4~6
各常任委員会のQ&A	P7~9
賛否があった議案	P10~12
意見書の紹介	P13
特別委員会の活動報告	P14
一般質問	P15~22
議会の動き・令和元年度決算特別委員会の設置	P23
議会意見交換会の報告・編集後記	P24

# 第51号

令和元年11月13日  
2019年

補正予算

私立・管外保育所等運営事業(無償化影響分)  
5,805万6千円

令和元年度一般会計(補正第3号)  
2億1,570万1千円を減額し、  
総額171億2,260万7千円となる

## 9月定例会

令和元年9月定例会は、9月6日～9月30日までの25日間開催され、一般質問には16人が登壇し、神崎市政全般について、質疑を行いました。

一般会計補正予算(第3号)では、私立・管外保育所等運営事業など、2億1,570万1千円が減額され、総額171億2,260万7千円となりました。

### ■主な補正

主な事業	補正額(千円)	事業の内容
私立・管外保育所等運営事業(無償化影響分)	58,056	本年10月からの幼児教育無償化事業の実施にあたり、保育所・認定こども園・幼稚園等に対して、保育に要する費用を負担することで、民間保育所等の健全な運営を支援し、保育環境の充実や福祉の増進を図る。
脊振町複合施設建設事業	△407,226	複合施設の建設工事に要する部材の供給が全国的に遅延しており、工程に影響が生じ、工程を全体的に見直したことに伴い、年度間の支払額を調整し、減額補正を行う。

## ふるさと納税推進事業

3億4,399万4千円

### 令和元年度一般会計(補正第4号)

9億4,758万9千円を追加し、  
総額180億7,019万6千円となる

## 9月定例会

一般会計補正予算(第4号)では、ふるさと納税推進事業等に9億4,758万9千円が追加され、総額180億7,019万6千円となりました。

なお、平成30年度一般会計および、特別会計(5会計)の歳入歳出決算認定について提出されましたが、閉会中の継続審査となりました。

決算認定の審査については、11月5日から11月14日まで行う予定です。

## ■主な補正

主な事業	補正額(千円)	事業の内容
ふるさと納税 推進事業	343,994	今年度の寄附額が現計予算を上回ることが想定されるため、寄附者への「お礼の品」や、御礼状の郵送料などの増加に伴う経費の補正を行う。



# これが聞きたい！



## 神崎市ブランド創造事業 806千円

### (事業の目的)

神崎市地域資源の課題の把握、調査及び振興策等を構築し、「神崎市地域ブランド」を生産者、関係団体、行政などが連携して取り組み、新たな商品開発や販路拡大を図ることで、所得向上、雇用創出による地域経済の活性化を図る。また、神崎市総合計画に掲げる“幸せ”感じる暮らしやすいまちづくりの基本理念に基づいた、生活習慣の改善、健康寿命の延伸に寄与することを目的とする。

**Q** 桑の葉に含まれる成分が血糖値上昇を抑制する効果は、医学的な認定を得ているのか。

**A** 桑の葉の効能については、国の機関である農研機構より2008年に発表され、医学的にも認められており、市販されているところもあります。



## 伊東玄朴記念館整備推進事業 5,752千円

### (事業の目的)

「神崎市歴史文化遺産を活かしたまちづくり基本計画」の基本方針3「人が行き交い、活力ある地域を育てる」に基づく取り組みで、神崎市を代表する偉人であり、我が国の近代西洋医学の先駆者である「伊東玄朴」の業績を市内外に発信するとともに、伊東玄朴を顕彰する拠点として記念館の整備を推進することを目的とする。

**Q** 記念館の建設に係る費用は、どの程度になるのか。

**A** 建物の延床面積は、700㎡程度と考えており、記念館ということで展示の設備費を含め、4億8千万円位になるのではないかと考えています。

**Q** 推進事業であるならば、当該事業の財源には、寄附金を主として充てるべきではないのか。

**A** 伊東玄朴記念館を整備するために寄附をいただいたものと考えております。このため、今回の寄附に要する経費については主に一般財源でお願いしています。





**神崎中学校空調設備整備事業 13,357 千円****(事業の目的)**

神崎中学校の空調設備は、平成10年度、校舎建築と同時に設置され、経年劣化により全館型空調設備の熱源機の機能が低下し、修理用の部品調達も困難で、代用品で対応している状態である。

以上のことから、空調設備の使用に支障をきたすため、燃料式的全館型から電気式のマルチエアコンに改修を行う。

**Q**

工事期間は、どのくらいか。また、今年度内に工事は完了するのか。

**A**

業者との契約後発注することになり、マルチエアコンにつきましては納入までに3ヶ月程度かかります。それから取付工事に1.5ヶ月～2ヶ月かかります。工事完了までに4.5ヶ月から5ヶ月を見込んでいますので、今年度内の完了を予定しています。

**小学校施設整備費 2,350 千円****(事業の目的)**

児童及び教職員の安全を確保するため、学校施設の維持管理及び学習環境整備を行うことを目的とする。

**Q**

- ①今回、積算が不十分な点があり、予算額が上がったが、今後どう対応するのか。
- ②設計の見直しで工事の諸経費等が大幅に増えているが、このようなことがあるのか。

**A**

- ①今回指名競争入札の結果、落札者がいなかったため、もう一度見直しを行ない、今回改めて補正予算をお願いすることになりました。今後、このような事がないよう、努めていきます。
- ②本来、当初予算時に実施設計額を当すべきところ、前年度の概算設計額で入力したことから初歩的な誤りが生じました。



## 各常任委員会のQ & A

### 総務常任委員会

#### 《議案第49号》(賛否:全員賛成)

#### 神崎市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

**Q** 施行日が5月15日だが、7月21日に施行された参議院選挙の差額分の支払いはいつぐらいになるのか。

**A** 10月中には支払いをしたいと考えています。

**Q** 立会人は何名いらっしゃるのか。

**A** 期日前投票所は、本所と支所の3ヶ所、当日は15ヶ所の投票所を設置しています。1投票所に2名ないし、3名を配置しています。

**Q** 選挙長・開票管理者・選挙(開票)立会人の従事時間は4、5時間くらいと思うが、それ以外の選挙に従事する方は、どれ位の時間になるのか。

**A** 7月の参議院議員選挙については、開票責任者・開票立会人は開票開始時刻の21時から、開票が終わった24時30分となっています。それ以外の各投票所の管理者・立会人は7時から20時(一部18時)まで、期日前投票の立会人は8時30分から20時までとなっています。

#### 《議案第50号》(賛否:全員賛成)

#### 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

**Q** 成年被後見人にも、色々おられる。それの方が、これまで制限があり就くことができなかった職業などについて、その一律の制限を取り払い、就くことを可能とする、法律の改正に伴うものとされるが、説明して欲しい。

**A** 今回の法改正については、これまで成年被後見人の方が各資格や職種、業務などにおいて入り口段階で一律に排除される仕組みを法律的に改めるものであります。成年被後見人等の排除の規定を設けている各制度については、心身の故障等を個別的、実質的に審査し、制度ごとに職務等への適性について判断していくことになります。



各常任委員会のQ & A

《議案第51号》(賛否:全員賛成)  
神崎市税条例の一部改正について

**Q** 2020年度燃費基準を達成した車かどうか、判断する基準はなにか。

**A** 燃費基準を達成した車については、車のカタログ等にも記載があるので、購入者が車を選ぶ時に確認ができます。また車検証の備考欄にも記載があります。



**Q** 軽自動車環境性能割の軽減は新車に限るのか。

**A** 対象は50万円以上の新車及び中古車を取得した場合一つになります。

《議案第57号》(賛否:全員賛成)  
佐賀県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の変更に係る協議について

**Q** 神崎市は、現在、東部水道企業団に加入しているが、更に広域化という動きはあるのか。

**A** 広域化という経営体力の増強という趣旨の中で、検討は今後していくことになるかと思っています。今現在は、東部水道企業団として、きちんと経営が成り立つような計画でやっていくということですが、将来的には規模拡大を考える必要はあるだろうという議論はされております。



## 各常任委員会のQ & A

### 《議案第58号》(賛否:全員賛成)

### 神埼町保健センター等複合会館第2期改修工事請負契約の締結について

**Q** 第2期改修工事請負契約の締結については、入札が1社のみ提出という事で落札が決まったようだが、再入札をすることはできなかったのか。

**A** たとえ、1社の入札であっても、他の入札者がいるだろうと予想され、入札されてますので、1社のみでも入札は成立します。再入札はありません。

**Q** 条件付一般競争入札は誰でも参加できるということが前提だと思うが、1社のみという事は、条件が厳しかったという事ではないか。

**A** 地方自治法施行令で一般競争入札においても条件を付する事ができるという規定があり、神崎市としては地元の業者に受注の機会が確保できるような形で条件を整えました。結果的には1社となりましたが、条件としては妥当なものであったと考えております。

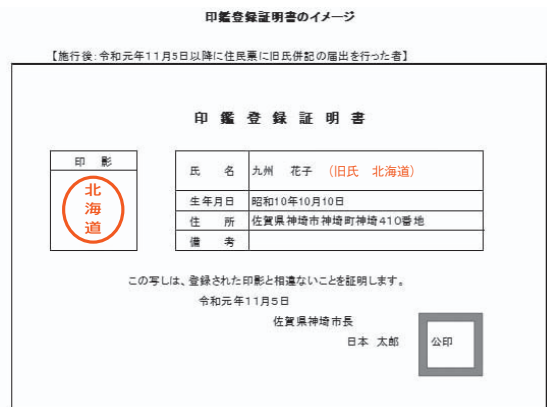
### 文教厚生常任委員会

### 《議案第52号》(賛否:全員賛成)

### 神崎市印鑑条例の一部改正について

**Q** あくまでも女性活躍ということを念頭に置いたものだと思うが、例えば、男性が養子になる場合もあるわけだが、その場合でも同じように旧氏は使えるのか。

**A** 男性の場合でも養子縁組や、妻氏婚ということもありますので、旧氏は使えます。その場合、届け出をすることにより登録できるようになっています。



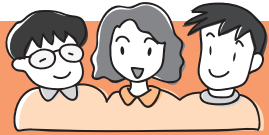
### 産業建設常任委員会

### 《議案第55号》(賛否:全員賛成)

### 神崎市下水道事業の設置等に関する条例の制定について

**Q** この条例で、職員の当該賠償責任に係る賠償額が50万円未満の場合は、免除するのに、議会の同意はいらないので、執行部が事務を進めるという形になるのか。

**A** 50万円未満の場合については、状況に応じて執行部で処理を行うことになり、追って議会へ報告することになります。



## 賛否があった議案を紹介します。

### 議案第59号 令和元年度神崎市一般会計補正予算(第3号)

議案番号	議決結果	山口 義文	箕原 忍	山本 千佳	服巻 玉美	吉田 守	西原 正剛	宮地 明	中野 均	宮島 清	野口 英樹	野副 芳昭	白石 昌利	原口 ひさよ	田原 和幸	木原 憲治	松本 軍二	永沼 彰	福田 清道	佐藤 知美	片江 護	
議案第59号	可決	○	○	×	○	×	○	○	×	×	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×

#### 〈議案に対する反対討論〉 中野 均 議員

「神崎中学校空調設備整備事業」「中学校施設整備費」「小学校施設整備費」の3事業は平成31年度当初予算として上程され、平成31年3月27日に議決しました。この空調施設整備事業・駐輪場整備などについては、小・中学校の夏休み期間中に工事を進めるように予算特別委員会で質疑され、早期に施設整備されると理解していた。

今回の発注の遅れにより、本年10月1日からの消費税改定に伴い、消費税税率改定分の増加額が全体で3,888千円となり、早期に発注すれば節減できる額であった。

また、神崎中学校システム改修工事監理業務委託費では、「監理業務委託料」の積算する際、概要工事費を入力ミスにより、監理業務委託料が当初設計額より148%も高くなっている。

神崎中学校空調設備整備事業の実施設計書は、平成30年度で納品されており、平成30年の労務単価・資材単価で積算されており、工事発注者である執行部はチェックすることが常識である。

今回、大幅な予算補正が発生した原因究明と今後の管理体制、改善対策などが示されていません。この問題点を指摘して反対討論といたします。

#### 〈議案に対する反対討論〉 野口 英樹 議員

神崎中学校空調施設整備事業は、当初、今年の夏休みを利用しての工事予定で、こども達の授業等に配慮した事業でした。しかしながら、今回の事業予算は、来年3月までの長い工期で、神崎中学校3年生は高校受験を控えていて、受験勉強に集中できるのか心配です。また、受験生をもつ保護者も同様だと思います。空調施設が壊れていれば、早急に工事が必要ですが、壊れていないのならば、来年の夏休みに工事を行うことが、こども達の為にも良いと思います。

次に、伊東玄朴記念館整備推進事業(5,752千円)があります。各都道府県の医師会長を訪問し、寄附の依頼を行う推進事業ですが、例えば、全国医師会の会合で寄附の依頼を行えば、各都道府県を訪問する経費は節約されます。また、この事業経費は一般財源で、市民の税金を充当す

る考えは、市民の感情に反した事業であります。この募金活動は、平成29年度から平成31年3月までに7,720千円。今年度1,330千円、今までに9,050千円の募金で、この多くは身内からの募金と聞いています。今、この整備推進事業に反対しないと、伊東玄朴記念館を4億も5億もかけて整備することに賛成することになり、今すぐに必要な事業ではないと考えます。

以上のことから、一般会計補正予算（第3号）には、強く反対して、反対討論とします。

### 〈議案に対する反対討論〉 白石 昌利 議員

「1,733万円」

この金額は、9月定例会神崎市補正予算のうち、一般会計（補正第3号）の中で、神崎中学校空調整備事業、中学校施設整備費及び小学校施設整備費で、追加補正された金額です。当初予算時の積算基礎誤り、資材労務単価、諸経费率等の誤りによる訂正とのことでした。この事実（金額）を市民（住民）の皆さんは如何に受け止められるでしょうか。補正追加の問題点、課題といったものを議会の審議を通じて明らかにしていくこと、そしてこれを住民に周知させていく、知らせていくという義務が議員には課せられています。補正追加された1,733万円がその他の公共サービスに充てられたら、どれだけ多くの公共サービスの向上ができたか。子ども達の為に環境整備は急ぐべきだとの声は理解します。誰でも子ども達を思う気持ちは同じで変わりません。しかし税金は、子ども達の施策ばかりではなく、福祉をはじめ多種多様な公共サービスに使われなくてははいけません。この事業を立ち止まって、段階を追って入念に分析する。

すぐに結論に走らず、それを解決してからでも遅くなく、それが将来には子ども達のより良い環境整備に繋がると確信する考えから反対討論とします。

### 〈議案に対する賛成討論〉 野副 芳昭 議員

本予算の教育委員会の事業においては、経年劣化による整備や児童生徒及び教職員の安全の確保と学校施設管理及び学習環境の整備を目的とした補正予算が組み込まれている。

事業計画の神崎中学校空調設備整備事業は、国からの交付金が不採択になり財源の組み替えを行い、また、小中学校施設整備においても事業を進める予定であった。

ところが今回の補正予算は、教育委員会が事業積算の誤りによる委託料・労務単価・工事費・製品単価等の増額に伴う補正予算となった。

本来事業に組み込まれるべき額が組み込まれていなかったことが原因となっている。

行政は市民の大切な税金を扱う重要な仕事を担っている。教育委員会もそのことを十分に認識し、二度とこのようなことが無いよう猛省していただきたい。

今回の事業は教育現場において一日でも早い事業の着工による整備が望まれている。事業の工期が遅れないこととその他の事業が速やかに行われることを願い賛成討論とする。

### 〈議案に対する賛成討論〉 木原 憲治 議員

今回の各学校関係における施設整備事業補正予算の増額については、積算の基準額の誤り、資材単価改定による誤り、諸経費の訂正など、基本的な信じがたい誤りで、その結果、工期が延長され、更には消費税増額分の損出も生まれ、また子ども達にも一番影響を与える事になりました。

担当部署においては大いに反省をして頂き、また全部署において二度とこういうことが起きない様にチェック機能を強化して頂きたいと思います。

しかしながら、これ以上の施設整備における工期の遅れは、子ども達に更に影響を与え、迷惑をかけることとなります。

子ども達自らが、環境を整える事は出来ません。私達大人が、行政が、議会がしっかりと取り組み、環境の整備を行い、子ども達には快適な環境の中で勉学に励み、育てて頂きたい。そうした思いで、一日でも早く工事に着手して頂く事を願い、賛成討論とします。

### 〈議案に対する賛成討論〉 西原 正剛 議員

神崎中学校空調設備、小・中学校施設整備について、事業に関連する資材や労務費について、以前のものを使用したことから予算不足が生じ今回の補正となったこと、それも複数の事例があったことは行政機関としてあってはならない事からまずは苦言を呈しておくとともに今後、このような事がないよう猛省し、今後に活かしてもらいたい。

本予算案については、本来の事業執行に必要な予算を精査したうえで提案されたものであり、必要な予算であるといえる。

本予算案には、ほかに保育環境の充実や福祉の増進を図ることを目的にした幼児教育無償化予算等重要な予算案も計上されている。

本補正予算案に対し、各予算案に対しての反対は予算委員会で論議すればいいことであり、本議会、議場での採決は、補正予算議案に賛成か否かではないのか又、言い換えれば市民のためになるのかならないのか、だれのために使われるのか、大前提として、市民目線で判断する事が非常に重要ではないのか。

以上のようなことに鑑み賛成討論といたします。





## 神崎市民の願いを意見書にして国に届ける

### 〈意見書第 2 号〉

#### 新たな過疎対策法の制定に関する意見書

過疎対策については、昭和 45 年に「過疎地域対策緊急措置法」制定以来、4 次にわたる特別措置法の制定により、総合的な過疎対策事業が実施され、過疎地域における生活環境の整備や産業の振興など一定の成果を上げたところである。

しかしながら、依然として多くの集落が消滅の危機に瀕し、また、森林管理の放置による森林の荒廃や度重なる豪雨・地震等の発生による林地崩壊、河川の氾濫など、極めて深刻な状況に直面している。

過疎地域は、我が国の国土の過半を占め、豊かな自然や歴史・文化を有するふるさとの地域であり、都市に対する食料・水・エネルギーの供給、国土・自然環境の保全、いやしの場の提供、災害の防止、森林による地球温暖化の防止などに多大な貢献をしている。

過疎地域が果たしているこのような多面的・公益的機能は国民共有の財産であり、それは過疎地域の住民によって支えられてきたものである。

現行の「過疎地域自立促進特別措置法」は令和 3 年 3 月末をもって失効することとなるが、過疎地域が果たしている多面的・公益的機能を今後も維持していくためには、引き続き、過疎地域に対して総合的かつ積極的な支援を充実・強化し、住民の暮らしを支えていく福祉・医療・子育て等政策の確立・推進することが重要である。

過疎地域が、そこに住み続ける住民にとって安心・安全に暮らせる地域として健全に維持されることは、同時に、都市をも含めた国民全体の安心・安全な生活に寄与するものであることから、引き続き総合的な過疎対策を充実・強化させることが必要である。

よって、新たな過疎対策法の制定を強く要望する。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出いたします。

内閣総理大臣	安倍 晋三 殿	総務大臣	高市 早苗 殿
財務大臣	麻生 太郎 殿	農林水産大臣	江藤 拓 殿
国土交通大臣	赤羽 一嘉 殿		

## 議会改革検討特別委員会の活動報告

委員長 簀原 忍

委員会の閉会中及び会期中の活動について、報告いたします。9月25日に委員会を開催し、去る8月2日(金)と8月3日(土)に神崎小学校区、仁比山小学校区、千代田東部小学校区、脊振小学校区の4ヶ所で開催した市民と議会との意見交換会について、各班長から報告をしていただき、意見交換会では出された市民からの意見等について、全議員で確認し、共通認識といたしました。市民からの主な意見としては、少子高齢化による人口減少問題、空き家対策、企業誘致、地域振興やダム関係についてでありました。来年度は、西郷小学校区、千代田中部小学校区、千代田西部小学校区での開催を予定しており、議会に関心を持っていただき、多数の参加をいただけるよう議会活動を行って参ります。

次に議員定数については、

前回の6月の特別委員会で削減の方向という一定の結論が出ております。今後はできるだけ早い時期に定数についての結論が出せるよう、引き続き調査・研究を行うこととし、継続協議としました。

委員会では、市民の付託に応えられる議会活動、議員活動の実現を目指し、今後も検討を重ねてまいります。



## 神崎市まちづくり特別委員会の活動報告

委員長 田原 和幸

9月25日に執行部出席のもと委員会を開催し、新庁舎建設事業、脊振町複合施設建設事業、千代田庁舎整備事業、及び神崎情報館整備事業の進捗状況について執行部より説明を受けました。

委員からは新庁舎と国道34号線との車両の出入りに関すること、国道34号線の神崎中学校前交差点の信号に關すること、脊振町複合施設の非常用電源の能力に關すること、その他多くの質疑がありました。

今後の神崎市まちづくり特別委員会の活動については、神崎市を「住みたい住み続けたいまち」にするために頑張っておられる各種市民団体の皆様との意見交換会を通じ、共にまちづくりについての議論を深めていくこととしました。

また、本年7月、8月の記録的な豪雨により佐賀県内は大きな被害を受けてお



り、近い将来、神崎市内でも災害が起こる可能性もありません。そこで、災害時であつても市民が安心安全に過ごせる「まち」とするために、どういったことが必要なのか議論をしていくこととしました。

以上で、まっづくり特別委員会の経過報告といたします。

図書館を地域文化創造の拠点として位置付けるべき  
答 読み語りボランティア活動の充実を図る



福田 清道 議員

議員 新庁舎建設に伴う、図書館の充実について質問する。

まず、市民の意見を反映した図書館創り、地域文化の拠点としての図書館創り。移転拡充するに当たり、3地区の図書館に専任の図書館司書を置き身分を安定させるべき。  
家永教育部長 神崎市図書館協議会の中で、大学の先生、読書クラブの代表などの方たちなど、市民の方たちに入ってもらい、新しい図書館創りについて協議を行っていません。  
議員 特に脊振地区とか、千代田町の交通の不便な地区への対策はどう

考えているのか。

合田社会教育課長 千代田分館に関しては、教育委員会の移転に伴い、かなりの部分増床するので、蔵書も増え、また学習コーナーも拡充されます。

脊振分館については、移動図書館の充実として、現在行っている家読モデル事業の拡大を進めてまいります。各図書館

移転後は、蔵書内容の充実を図るための予算要求を行ってまいります。

議員 移動図書館は専用の車に、2,000冊から3,000冊程度積むことができ、月を決め地域を回っている。市も取り組むべき。

市長 そういう要望がどの程度あるのか調査し、今後の進捗を図ります。



待たれる神崎市新図書館（旧 JA 会館 1 階）

ブロックマットの暗渠排水口の開閉操作は非常に危険だ  
答 安全対策をして開閉操作を行って頂きたい



野口 英樹 議員

議員 国営事業で行われたブロックマット工事は、暗渠排水管の栓の開閉操作に対しての安全対策がなく、非常に危険だ。

ブロックマットの暗渠排水は、水没とイワダレ草の繁殖で排水管の先端が分からない。また、ブロックマットは傾斜があり、水没したブロックマットはコケが生え、滑りやすく、梯子をかけての作業も出来ない為、危険だらけだ。また、県営事業で行われた木柵工事でのり面崩落水路は、畦から一メートルも先

に暗渠排水管の栓があり、梯子を架けての開閉操作が非常に困難で危険でもある。そこで、ブロックマット工事では、暗渠排水管の栓の開閉操作が安全にできるように改善して頂きたい。また、木柵工事でのり面崩落水路については、早期な工事計画を立てて頂き、農家の方々の安全・安心に努めてほしいが、市の考えは。

松永農林水産担当理事 暗渠排水管の栓の開閉操作

作につきましては、通常、米作の田植え前のふた閉め、麦作時のふた開け操作と考えられます。水没している暗渠排水管の開閉操作につきましては、ブロックマットのぬれや、のり面に植生されているイワダレ草の繁殖などで滑りやすいので、のり面の状況及び水面から暗渠排水管の栓までの水没の状況に応じた足場の確保など、開閉操作に必要な安全対策をお願いしたいと考えております。



安全対策が必要なブロックマットの排水口の開閉操作



のり面崩落で排水口の開閉操作が困難



避難所運営について

答 避難所運営に関する学習会等の検討を行うについて



原口ひさよ 議員

**議員** 要支援者を避難誘導する際には、避難行動要支援者名簿を基に、個別計画の作成が義務づけられているが、市の状況は。

**議員** 避難所において女性や子どもへの暴力、性犯罪などのトラブルが増加傾向にある中で、避難者への配慮が最も重要であると考えるが、避難所運営委員会についての検討は。

**佐藤福祉課長** 平成25年の災害対策基本法の改正により、避難行動要支援者名簿を作成し実効性のある避難支援ができるよう制度化されました。市でも名簿及び個別計画を作成し取り組んでいます。

**高嶋防災危機管理課長** 災害発生直後であったため、設置は行っていません。今後は避難所運営に関する学習会等の検討を行っていきます。

**議員** 一時間に100ミリを超える雨量で、土砂災害や洪水による浸水冠水が各地区に発生し、市内全域に避難指示が発令された。避難者の状況、避難所の運営について尋ねる。

**志岐総務企画部長** 8月28日ピーク時点で164世帯321人で、身体の不自由な方や乳幼児連れの方などへの配慮をし、少しでもストレスを減らすよう職員2〜3名が交代で運営に当たりました。また、保健師を本部に常駐させ必要に応じて対応できる体制を整えています。

28日ピーク時点で164世帯321人で、身体の不自由な方や乳幼児連れの方などへの配慮をし、少しでもストレスを減らすよう職員2〜3名が交代で運営に当たりました。また、保健師を本部に常駐させ必要に応じて対応できる体制を整えています。



重度心身障がい者の医療費助成の現物給付を求める

答 県市長会も国に要望している



佐藤 知美 議員

**議員** 98世帯、65歳以上のみの世帯が340世帯となっています。

**議員** 医療費助成の申請状況は。


**福祉事務所長** 過去3年間の状況は、20,000件台で推移しています。

**議員** 昨年11月に重度心身障がい者医療費助成に関する意見について県内20市町に対しアンケートを行っているが、市の回答について伺う。

**議員** 重度心身障がい者の市における現状は。

**議員** 九州各県の状況と市町村の現物給付の実施状況は。

**福祉事務所長** 国保ペナルティーなどの財政負担が解消できれば現物給付が望ましい。全市町統一した給付方式とすべき。

重度心身障害者医療費受給資格証			
記号・番号	0002093		
助成対象者	氏名	神崎 太郎	男
	生年月日	平成11年 4月 2日	
	住所	佐賀県神崎市神崎町神崎410番地	
受給者	氏名	神崎 太郎	男
	住所	佐賀県神崎市神崎町神崎410番地	本人
有効期限	令和元年 8月 1日から 令和 2年 7月 31日まで		
加入保険の名称	神崎市国民健康保険		
加入保険の記号・番号	神崎00000000		
被保険者の氏名	神崎 太郎		
令和元年 8月 1日			
佐賀県			
			

重度心身障害者医療費受給資格証(見本)

**市長** 市長会としても現物給付を国に求めています。今後も県選出の国会議員にも協力を要請します。



消防・防災機能の強化。現状・課題、取り組み方針

答 各種防災システムの構築、対策を進めている



箕原 忍 議員

しています。今後においても早期の情報発信に努めていきます。

**議員** 災害時の現地確認は現在は、公用車、あと徒歩などにより現地に行き、目視確認、また写真を撮つての確認と答弁があつたが、今後はドローンの活用で正確な情報発信はできないか。

**防災危機管理課長** ドローンの活用は災害時の現地確認におきまして有効な手段になり得ると考えています。ドローン購入については災害時並びに神崎市の広大な山林の適正な管理のため、ドローン導入を検討し、災害の被災状況の確認のためにもドローンが必要であると考えています。

**議員** 防災行政無線の取り扱い状況について、いまだに聞こえないと言われる人がおられるが改めて確認したい。情報発信はどのようになっているか。

**高嶋防災危機管理課長**

神崎市地域防災計画及び神崎市避難勧告等の判断、伝達マニュアル計画に沿った形で、区長さんへの電話連絡を初めとし、防災行政無線による放送、防災メール、ケーブルテレビのテロップ放送に加え、テレビやラジオなどのメディアにおいて配信されるJアラート、あと携帯3社によるエリアメールなど、多角的な情報伝達手段を活用



大雨により崩落した道路

高取山公園の活性化について

答 地域おこし協力隊の募集を行っています



服巻 玉美 議員

**議員** 神崎市としての高取山公園の位置付けは、どのように考えているのか。

**嶋産業建設部長** 神崎市の財産である清流と緑美



高取山公園の遊具

しい自然環境や、歴史・風土を生かした市民憩いの場、都市との交流・情報発信の拠点施設として設置されている公園です。市内外・県外より年間50,000人以上の来園者をお迎えしております。

**議員** 市内の知名度アップや市内外から集客を図るためにも、高取山公園のPRとして、集客イベントを計画できないか。

**鶴建設課長** 定期的な物産市としましては、櫛田の市が先行事例としてあります。出荷部会の皆様などと相談しながら研究していきます。

**議員** 現在の職員体制では企画立案することはできない。地域おこし協力隊の利用は考えられないか。

**野中商工観光課長** 地域おこし協力隊のミツションに、脊振町の活性化と農産物販売促進が含まれているため、まさに適役であると考えます。

**議員** 地域おこし協力隊の応募状況はどのようになっているのか。

**商工観光課長** 福岡市や北九州市から4名の応募がありました。当市の募集要件との不一致により、不採用となっております。

### 県道三瀬・神埼線の道路改良事業の推進を図るべきと考えるが

答 沿線住民の方に事業の理解と協力を働きかける



中野 均 議員

は事業再開の目途は立っていません。

議員 仁比山地区にある九年庵を観光拠点として活かすためにも、県道三瀬・神埼線の道路改良工事の推進を図るべきと考えるが、同事業復活に向けた行動はどうするの

か。  
産業建設部長 東部土木事務所に確認したところ、道路整備などの事業化や事業再開に当たって

は公共事業の効率性、透明性を図るため事業評価を実施することになって  
います。  
市としては、通学児童・生徒や高齢者などの歩行者の安全確保、九年庵の観光客の散策道として整備が必要であり、地元区長会に対し事業採択時の評価制度の説明及び沿線住民の方に、事業の理解と協力を頂くよう働きかけを行っています。

議員 県道三瀬・神埼線の的・仁比山地区道路改良工事が、平成16年から事業休止になっているが、どのような要因で休止になったのか。  
嶋産業建設部長 県道三瀬・神埼線の飯町交差点から仁比山地区までの整備については、平成25年7月と昨年12月に仁比山区長会から整備促進の要望がされています。  
高速道路から仁比山地区までの区間は、平成10年度に事業着手されたが、一部区間で用地取得が難航したことから、暫定で部分的に整備された状態であり、平成17年度から事業休止で現時点で



事業休止状態にある県道三瀬・神埼線

### 農業用ため池(26箇所)の防災対策について

答 日の尺ため池「特定農業用ため池」指定への調整



松本 軍二 議員

議員 造成後長い年月が経過、近年の地震・豪雨により決壊が全国で発生、市内で甚大な被害の恐れがある「防災重点ため池」の数はいくつだけか。  
松永農林水産担当理事

防災重点ため池は、決壊した場合、浸水区域に家屋・公共施設が存在し、人的被害を与える恐れのあるため池」と定義され4つの基準で判定され、市内では、21箇所が「防災重点ため池」と認定され残り5箇所は基準を満たさず、認定には至っていません。

議員 日の限公園内にあります。「日の尺ため池」は「特定農業用ため池」の指定を受けることができるのか。  
音成農政水産課長 法令では、「防災重点ため池」に選定された農業用ため池は指定が望ましいと記述され、指定を受けることで、基礎地盤の指導助言を受け堤体の安全性向上が増大。今後、県・地元との意見調整を行います。

### 高齢者虐待防止対策

議員 高齢者に対する虐待の防止、養護者に対する支援等に関する法律が施行され、5つの定義を伺う。  
八谷福祉事務所長 ①身体的虐待↓暴力、部屋に閉じ込める。②介護、世話の放棄・放任↓減食、長時間の放置。③心理的虐待↓暴言、拒絶的対応。④性的虐待↓ワイセツ行為。⑤経済的虐待↓財産の不当処分などです。



「防災重点ため池」認定：日の尺ため池



昨年のお阪北部地震のブロック塀事故後の市の取り組み

答 全ての学校施設及び通学路の点検を行った



野副 芳昭 議員

議員 学校施設及び通学路に対する対応は。

家永教育部長 千代田中

学校のプール東側と神崎小学校の西側の民家との境界の壁が危険箇所と把握し、補強作業と壁の撤去と目隠しフェンスの設置作業を実施した。通学路においては、危険を感じた時は迅速な避難の指導、家庭や地域の方の情報による安全マップの作成を行い注意喚起を行っている。

議員 今後の対策は。

教育部長 小・中学校と

家庭や地域、市が連携し、児童・生徒が安全に対する意識の指導と命が守られる体制づくりを推進し

ていく。

第78回国民スポーツ大会及び第23回全国障害者スポーツ大会に向けた取り組みについて

議員 剣道・ハンドボールの競技会場となる神崎中央公園体育館施設及び大会開催時の課題と課題は。

教育部長 県内の宿泊施設の確保が懸念され、市町の宿泊施設や宿泊可能者数の調査後配宿を

2023年佐賀国スポが開催される。剣道及びハンドボール競技会場となる 神崎中央公園体育館



トヨタ紡織九州クレインアリーナ



討。中央競技団体から仮設席、役員控え室、空調設備、業者ブース、ドーピング室、アップ会場、宿泊場所周辺の練習会場の確保、選手・監督と観戦者の動線、仮設トイレの設置、照明の照度、床面整備などの要望を検討。

その他の質問 ・学校給食と食育の取り組み

コミュニティ・スクール(学校運営協議会)について

答 学校の規模や地域を調査し、努めていく



山本 千佳 議員

議員 「地域と共にある学校」を目指していくことが求められている。コミュニティ・スクール設置が努力義務となつているが、主な役割についての考え方と今後の取り組みについて伺う。

家永教育部長 主に三つの役割があります。①学校運営の承認②教育委員会又は校長に意見を述べることができ③教職員の任用に関して教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べるができることです。今後も地域と共にある開かれた学校づくりを目指して、特色ある学校づくりを進めていきます。

空き家等の対策・利活用について

議員 空き家等の所有者に対して行った意向調査の結果と、今後の取り組みについて伺う。

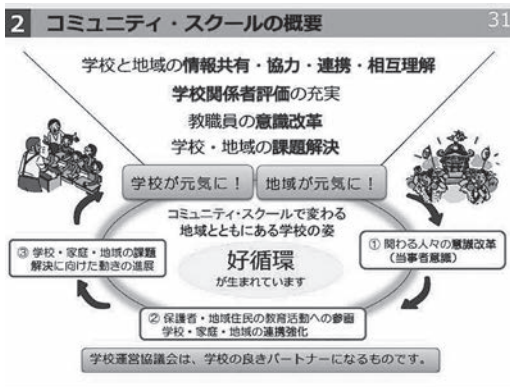
志岐総務企画部長 空き

家の基本情報や建築時期、管理方法や利活用などについて調査しました。区長や関係各課とさらに連携し、空き家対策の取り組みを進めていきたいと思ひます。

「神崎市生活支援体制整備事業」について

議員 「よらんね神埼」「ぎらっと千代田」「脊振笑おう会」の今後の運営についてどのように考えているか。

八谷福祉事務所長 変化していく地域課題や地域資源を整理しながら、地域づくりにおける働きかけの場として運営されることを期待しています。



### 城原川の日出来の野越しはなくなるか

答 堤防のかさ上げを行う計画。なくなる



宮地 明 議員

**議員** 将来、城原川の、日出来の野越しはなくなると聞いたが、どうなっているか。

**前山ダム対策担当理事** 国により策定された、筑後川水系河川整備計画により、日出来地区の野越しを含め、ふるさと大橋付近に現存します、3ヶ所の野越しにつき、かさ上げを行う計画となっています。

**議員** このことで、パイプアあたりの水害被害は少なくなると考えてよいですか。

**ダム対策担当理事** 水害被害の軽減が図られるものと認識しています。

### 脊振の通学支援について

**議員** 脊振の通学支援について、来年4月からの対策はどうなっているか。中学生が高校入試の願書を出す前には、ちゃんと対応してもらえと理解してよいですか。

**中島企画調整担当理事** 令和2年1月頃から2月、その時期には新たな運行計画の案を示し得る

ものと考えています。市としては、運行計画の案を策定し、高校生などの進路選択に支障をきたすことがないように、この案を年内、もしくは新年の早い時期に公表したいと考えております。

**その他の質問**  
・農業は大規模、小規模、園芸等に分けて政策をうつべきか。



日出来の野越し付近

### 国道264号線改修事業と安全対策

答 今年度より十善寺橋の拡幅工事に着手



永沼 彰 議員

**議員** 千代田中部小学校から詫田東分までの道路拡幅改良事業の全体的計画と、現在までの工事の進捗状況・今年度以降の計画について伺います。

**嶋産業建設部長** 平成25年度より中部小学校付近を起点に詫田西分の大橋付近までの延長820m区間を、嘉納工区として現在事業を実施されています。平成30年度末での用地及び物件補償の進捗率は取得率約90%、物件補償・家屋等の補償については100%の進捗で、昨年度においては嘉納橋が完了し、今年度より国営水路千代田線にかかる十善寺橋の拡幅工事に着手します。橋梁の拡幅が完了すれば車線を南側拡幅部に切りかえます。拡幅整備後の車道幅は8m、歩道幅3・5mの両側歩道となります。

**議員** 工事の早期完成が強く望まれるが完成までの歩行者・自転車等の安全対策は検討できないか伺います。

**産業建設部長** 嘉納工区における現況歩道の狭いことは承知していますが、歩道部の工事に着手するには本年度実施される十善寺橋の橋梁工事が完了し、現道の車線を拡幅部に切りかえる必要があると聞いています。また嘉納

橋より西側部分、和田医院隣のアパートからの子供たちの安全対策は仮設の歩道を設置し、安全に通行できるように対処する予定です。

**その他の質問**  
・神崎市南部地区の排水対策について



拡幅が急がれる 264 号線



ファミリーサポーター事業充実の手立てを伺う

答 一人ひとりのスキルアップを支援する



白石 昌利 議員

**議員** 神崎市のファミリーサポーター事業は、子育てされている方々から大変感謝され喜びの声を多く聞く。この事業に携わり、支援活動されている提供者の方々及び、サポータースタッフの御苦労とお力で良い事業になっている。この事業は、依頼者、提供者とスタッフの3者が上手くマッチングすることが大事。これまでに課題もあつたと思うが伺う。

**佐藤福祉課長** 事業そのものの課題、援助する提供会員と援助を受ける依頼会員との間で発生する課題などさまざまあり、その都度、解決に向けて

取り組んできている。

市内公園整備と活性化

**議員** 高取山公園は、年間6万人近い人が訪れ親しまれている公園。この公園のレストランが、ドッグカフェとして新たにオープンされた。市内の公園に今足りないのは、小動物と触れ合う公園である。人が親しみやすい動物(犬)がレストランの中にいて、柵の中で犬と触れ合う取り組みは大変期待ができる。又、外ではドッグランのスペースを設けられ、来客者が連れて来られた犬を遊ばせることが出来る取り組みも大変楽しみです、市の積極的な支援を伺う。

**鶴建設課長** 市も期待を大きく寄せているので、広報・PRについても支援する。



高取山公園の新たな取り組み (ドッグカフェとドッグラン)

神崎市の道路について

答 市道は995路線総延長504kmある



吉田 守 議員

**議員** 神崎市内の市道の現状と問題点について。

**嶋産業建設部長** 市が管理維持する市道については、一般市道広滝・倉谷線をはじめ、現在995路線、総延長約504kmあります。また、市道以外で管理すべき道路として、従来国有財産であった里道である法定外公共物があります。

**議員** 道路にかかる年間予算は大体いくらぐらいか。

**鶴建設課長** 道路事業において、道路橋梁維持費と道路橋梁新設改良費があり、過去5年間の平均で約3億9千8百万円を支出しています。

神崎市内の道路

	市内の総延長 (km)	管理者
国道 34 号	6	国
国道 264 号、385 号	18	県
県道 (19 路線)	82	県
市道 (995 路線)	504	神崎市
里道	(法定外公共物)	神崎市

道路関連予算 (過去5年)

道路橋梁維持費	91,000 千円	合計 398,000 千円
道路橋梁新設改良費	307,000 千円	
道路災害関連予算	58,110 千円	

**議員** 自然災害で発生した道路災害の過去5年間の箇所数と金額は。

**建設課長** 32件で道路災害関連予算として約5千8百万円となっております。

**議員** 神崎市総合計画における道路整備の具体的な計画及び進捗状況は。

**産業建設部長** 市道の整備計画は、生活基盤道路

として、交通車両及び自転車、または歩行者の安全・安心な利用と円滑な通行を確保し、「まちづくりを進めるうえでの必要性と利便性を考慮して国道及び県道に接続するアクセス道路として改良を行い、さらなる交通機能向上を図って計画的な道路整備を進めていきたいと考えております。

### 改正健康増進法について

答 受動喫煙防止に向けた実施計画書を策定し実施している



木原 憲治 議員

**議員** 今年7月1日より改正健康増進法の一部がすでに施行され、学校、病院、児童福祉施設、行政機関の庁舎内での原則敷地内禁煙が施行され、その他の施設では、来年4月1日より施行される予定だが市の対応は。

**平山市民福祉部長** 改正法の趣旨に基づき望ましい受動喫煙をなくし、かつ行政機関として喫煙者も来庁しやすい環境作りを行うこととし、原則敷地内禁煙として、通常喫煙以外の目的で人の立ち入ることのない場所に、目隠しの措置を行った特定屋外喫煙所を設置した。

**市民福祉部長** 市内の他の施設においては、原則「屋内禁煙」となり屋外は規制の対象外となっているが、現段階から喫煙場所の一部移動や撤去などの措置を行っている。

### 全国学力テスト結果について

**議員** 今年の全国学力テストの結果はどうであったか。

**家永教育部長** 小学校では、国語、算数とも全国及び県の平均を上回り、中学校では、国語・数学とも全国・県の平均を下回った。また今年からの英語においては全国平均を下回ったが、県の平均とは大差なかった。色々な課題も見え、結果をもとに授業改善を図り、検証改善サイクルを確立していきたい。

### 多目的スポーツ公園を葬祭公園東側か千代田町内に検討を

答 意見を参考に頭に入れ検討してみたい



宮島 清 議員

### 一丁目南線の開通について

**議員** 神埼町時代からの懸案の、一丁目南線の事業がようやく用地買収の目途がつき着手となる。現在の土井の上、三差路交差点が四差路になり又、土井の上橋の架け替えも計画されており形状及び形態はどうなるのか。

**嶋産業建設部長** 令和2年度より工事着工を見込んでいるが土井の上橋の関係もあり現在、警察・土木事務所と信号機を含めた、交通安全対策等を協議しているところだ。

### 防災・スポーツ公園構想について

**議員** 災害時の避難対応地として防災公園の必要性を言われているが本当に必要か、県内他の市町ではどのような整備がなされているか。

**志岐総務企画部長** 県の都市計画課に照会したところ、県内において、防災公園として整備された公園の事例は把握していないとの事でした。

**議員** 市民やスポーツに関わる人達が望む、多目的なスポーツ公園の整備を市として計画すべきでは。

**家永教育部長** 整備の必要性・位置・規模・用地の検証を行っていく必要があると思っています。

**議員** 市長の構想の中に多目的なスポーツ公園の建設計画はあるのか。整備計画をすすべきでは。

**市長** 県内の十市を見ても非常に肩身が狭いところを感じている思いがあります。公園をつくりたい意思はあると申し上げます。



本庁舎南側駐輪場に設置してある特定屋外喫煙所



4差路になる土井の上交差点と、架けかえが始まる土井の上橋

## 《議会の動き》（令和元年7月～9月）

7月3日	茨城県石岡市議会より行政視察	9月6日～30日	令和元年9月第3回神崎市議会定例会
7月8日	議会広報編集特別委員会	9月6日	全員協議会
7月17日	議会広報編集特別委員会	9月11日	議会広報編集特別委員会
7月18日	大阪府貝塚市議会より行政視察	9月13日	議会運営委員会
7月22日～24日	佐賀県市議会議長会 視察研修（石川県輪島市、白山市）	9月18日	全員協議会
7月25日	議会広報編集特別委員会	9月19日	令和元年度予算特別委員会
7月29日	令和元年度知事・市町議会議長懇話会（佐賀市）	9月20日	総務常任委員会
7月30日	令和元年度防衛省全国情報施設協議会総会（東京都）		文教厚生常任委員会
7月31日	大分県佐伯市議会より行政視察	9月24日	産業建設常任委員会
8月1日	議会広報編集特別委員会	9月25日	神崎市まちづくり特別委員会
8月2日～3日	神崎市議会意見交換会（神埼・仁比山・脊振・千代田東部小学校区）		議会改革検討特別委員会
8月8日	令和元年度佐賀県市議会議長会議員研修会（佐賀市）	9月26日	議会運営委員会
8月30日	産業建設常任委員会	9月30日	全員協議会
9月3日	議会運営委員会		
	文教厚生常任委員会		

## 決算特別委員会を設置しました

委員会名	委員長	副委員長	委員
決算特別委員会	永沼 彰	宮島 清	議長、監査委員を除く全議員（16人）



# 議会意見交換会を開催しました

地域を盛り上げるには、どのようなアイデアや課題があるのか。  
小学校区ごとに、市民と議員が自由に意見を交わす意見交換会を開催しました。

**8月2日(金)**

○神埼小学校区

会場：神崎市中央公民館

参加者数：8名



○仁比山小学校区

会場：神崎市中央公園体育館

参加者数：2名



**8月3日(土)**

○千代田東部小学校区

会場：旧JA千歳支所

参加者数：18名



○脊振小学校区

会場：脊振公民館

参加者数：8名

来年度は西郷、千代田中部、千代田西部小学校区にて開催いたします。お住まいの地域以外でもぜひご参加ください。

## 編集後記

8月2・3日に3会場で行われた「議会意見交換会」にご参加いただきました皆さまに心より感謝申し上げます。全議員で課題を共有を致し、今後のより良い市政に活かせるよう努力してまいりたいと思います。

また、7月8月には度重なる豪雨や台風により被害が発生しております。防災意識を高め災害対策もしっかりやっていかなければならないと考えています。

さて、市民の方より「議会中継観たよ」「議会だより読んだよ」と直接声をかけていただく機会が増えました。とても有難いことです。これからも皆さまに親しまれ、市政に関心を持っていただける議会だよりを目指し、議会広報編集特別委員として頑張っていきたいです。

(記 山本 千佳)

### 議会広報編集特別委員会

委員長	松本 軍二	委員	吉田 守
副委員長	野口 英樹	委員	服巻 玉美
委員	宮地 明	委員	山本 千佳